

39名の部員紹介

 (4年) 松本 謙 生物資源科学部 食品ビジネス学科	 (4年) 陶器 幸一 生物資源科学部 生物環境工学科	 (4年) 菅原権太郎 生物資源科学部 動物資源科学科	 (4年) 沖廣 諒一 生物資源科学部 国際地域開発学科	 (4年) 児玉 光生 生物資源科学部 食品ビジネス学科
 (4年) 下谷田 優 生物資源科学部 国際地域開発学科	 (4年) 杉田 泰崇 生物資源科学部 国際地域開発学科	 (4年) 中村 竜也 生物資源科学部 森林資源科学科	 (4年) 森 彩香 生物資源科学部 植物資源科学科	 (4年) 伊藤 さら 生物資源科学部 植物資源科学科
 (4年) 田口もも花 生物資源科学部 動物資源科学科	 (4年) 星野 利佳 生物資源科学部 森林資源科学科	 (4年) 大野 葵 生物資源科学部 獣医学科	 (3年) 今橋 裕晃 生物資源科学部 森林資源科学科	 (3年) 石峰 一騎 生物資源科学部 動物資源科学科
 (3年) 大久保貴史 生物資源科学部 植物資源科学科	 (3年) 松下 聖弥 生物資源科学部 獣医学科	 (3年) 細川映里香 生物資源科学部 食品ビジネス学科	 (3年) 渡邊 瑞生 生物資源科学部 動物資源科学科	 (3年) 伊藤 遥 生物資源科学部 植物資源科学科
 (2年) 逢坂 凌平 生物資源科学部 動物資源科学科	 (2年) 吉永 一篤 生物資源科学部 生命農学科	 (2年) 加藤 勝 生物資源科学部 国際地域開発学科	 (2年) 大岩 桃子 生物資源科学部 動物資源科学科	 (2年) 井上 永久 生物資源科学部 獣医学科
 (2年) 本田 成美 生物資源科学部 食品ビジネス学科	 (2年) 松井 久実 生物資源科学部 国際地域開発学科	 (2年) 仲本 溪香 生物資源科学部 生命化学科	 (1年) 吉岡 亮祐 スポーツ科学部 競技スポーツ学科	 (1年) 磯野 太 スポーツ科学部 競技スポーツ学科
 (1年) 古野 博人 生物資源科学部 国際地域開発学科	 (1年) 柿平 紗枝 スポーツ科学部 競技スポーツ学科	 (1年) 松本 菜那 生物資源科学部 獣医学科	 (1年) 広瀬 楓 スポーツ科学部 競技スポーツ学科	 (1年) 霜島 果月 生物資源科学部 国際地域開発学科
 (1年) 丹野あんず 生物資源科学部 食品ビジネス学科	 (1年) 中込 沙樹 生物資源科学部 動物資源科学科	 (1年) 坂口美由子 生物資源科学部 食品ビジネス学科	 (1年) 寺澤 穂 生物資源科学部 生命農学科	

平成28年度
後期行事予定



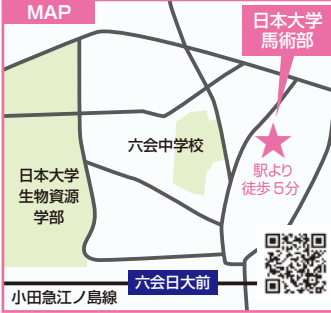
- 7月**
●7月1日～3日
第33回全日本ジュニア馬場馬術大会2016
第68回 全日本馬場馬術大会partⅡ
(御殿場市馬術スポーツセンター)
●7月2日～3日
7月ホーストライアル
●7月22日～24日
全日本ジュニア総合馬術大会
(山梨県馬術競技場)
●7月29日～8月1日
第40回 全日本ジュニア障害馬術大会2016
(御殿場市馬術スポーツセンター)
- 8月**
●8月12日～14日
サマーホースショー
(山梨県馬術競技場)
- 9月**
●9月9日～11日
第86回関東学生馬術争覇戦
(JRA馬事公苑)
●9月15日～18日
第68回 全日本障害馬術大会2016partⅡ
(御殿場市馬術スポーツセンター)
- 10月**
●10月1日～2日
10月ホーストライアル
(JRA馬事公苑)
●10月8日～9日
キャロットステークス
(JRA馬事公苑)
●10月15日～16日
第51回オリンピック記念馬術大会
(JRA馬事公苑)
●10月21日～23日
全日本総合馬術大会2016
(三木ホースランドパーク)
東京都馬術大会 CDI3*TOKYO
(JRA馬事公苑)
●10月29日～11月2日
平成28年度全日本学生馬術三大大会
(JRA馬事公苑)
- 11月**
●11月1日～13日
第68回 全日本馬場馬術大会2016partⅠ
(御殿場市馬術スポーツセンター)
●11月17日～20日
第68回 全日本障害馬術大会2016partⅠ
(JRA馬事公苑)
●11月26日～27日
第54回関東学生女子競技大会
平成28年度関東学生会長杯
(JRA馬事公苑)
- 12月**
●12月3日～4日
全日本学生馬術選手権大会
(JRA馬事公苑)
●12月10日～11日
JRAジャンプフリーディングホースショー
(JRA馬事公苑)
●12月14日～15日
12月ホーストライアル
(JRA馬事公苑)

卒業生の主な就職先

日本大学
日本中央競馬会
地方競馬全国協会
(株) 乗馬クラブクレイン
福井工業大学
獣医師
株式会社P&Pホールディングス
SMBC日興証券
(公社) 日本馬事協会
ノーザンファーム

合宿所・馬場

〒252-0813
神奈川県藤沢市亀井野 840
TEL:0466-81-0288
FAX:0466-81-8885
▶e-mail
nihonndaigakubajyutubu@gmail.com



○編集担当：森 彩香／伊藤 遥



これから必要となるもの 監督 諸岡 慶

足りない部分が感じられます。
障害馬術競技においては、2回走行のチーム総減点が1点(タイム減点のみ)で、落下をすることなく他のチームと2落下分の差をつけ団体優勝することが出来ました。しかし、個人の成績を見ると、出場人马5組のうち、2回の走行を減点0で走行した人馬は1組しかおりませんでした。全日本学生の同競技においては、高さが10cm上がり130cmクラスでの走行となるため、人馬ともに更なる調整を行っていく必要があります。
馬場馬術競技においては、4人馬中3名が上位入賞し、4年の沖廣と桜憧が個人優勝し、関東学生馬場馬術競技3連覇を達成しました。しかし、他の人馬については、演技中の細かい部分でのミスがあり、得点を伸ばすことが出来ませんでした。総合馬術競技では、落馬による失権があったものの、上位3人馬が安定した走行を見せ、優勝することが出来ました。個人での優勝を逃す

結果となり、まだ十分な結果とは言えない状況となってしまいました。
全ての競技について講評いたしますと、結果的に団体競技を完全優勝することが出来ました。各人馬の精神的に弱い部分が露呈した競技会だったと感じております。
常勝している時は、常に他の学校から追われる存在です。この状況は非常に辛い立場であることは十分に把握しております。しかし、社会に出てから同じように精神的に苦しい状況に立つことも多々あります。このような状況に立った際に、いかに自分を奮い立たせることが出来るかを学ぶ良い機会だと考えております。
部活動は競技を行うだけの単純な活動ではなく、社会人としての知識及び能力を学ぶ人間形成の場です。学生には、その部分を十分に理解して、秋の全日本学生に向けてしっかりと調整をして欲しいと思います。

関東学生馬術三大大会 6年連続 三種目総合優勝



本年の関東学生は、障害馬術競技、馬場馬術競技、総合馬術競技の全ての競技で団体優勝をし、6年連続三種目総合優勝を勝ち取りました。また、昨年に引き続き馬場馬術競技では4年沖廣と桜憧が個人優勝3連覇を果たしました。
初日の学生賞典障害飛越競技では、1走目に本学の総減点9、減点合計が1で明治大学は総減点9、合計減点0という状況で2走目に持ち越されましたが、2走行目は、5人中4人が減点0でゴールしたことにより、障害飛越競技にて団体優勝をすることができました。
2日目は、初日の二回走行の結果を踏まえた上で、上位10名による決勝戦が行われ、本学の選手5人馬全員が個人決勝に進出することができ、中でも、4年菅原と桜憧が総減点0でジャンプオフに進み、1位とのタイム4秒差で接戦の末に第3位という成績を残しました。同日行われた2種目目の学生賞典馬場馬術競技においても、4年沖廣と桜憧が66.805%と圧倒的な得点で優勝し、第4位に3年今橋と桜雲62.416%、第5位に4年菅原と桜憧62.027%と高成績を残し、馬場馬術団体においても優勝することができました。
3日目は最終種目である学生賞典総合馬術競技の

調教審査が行われ、出場5人馬全員が60%を超え上位を独占しました。最終日の耐久審査では、沖廣と桜宝がまさかの落馬失権というハプニングがありましたが、他の4人馬がクロスカントリーの総減点0という安定した成績を維持することができました。残った4人馬は余力審査に挑み、最終日で人馬ともに体力的に、精神的にも辛い中3人馬が余力審査の総減点0で走行し、団体では2位の専修大学との点差36.3点で総合団体も獲得することができました。
三種目総合の結果は2位の明治大学と302点の差をつけて6年連続三種目総合優勝を果たしました。今回の関東学生では、障害飛越競技、馬場馬術競技、総合馬術競技どの競技をみても上位を本学が占めることが出来ました。一つ一つの競技を終えるごとに部員同士「みんなで試合に臨もう」「頑張ろう」という声かけがみられ、部員達の気持ちが一つになるのが感じられまし

た。この「三種目総合優勝」を勝ち取れたのは、選手の努力、選手・馬のサポートをした馬付き、競技運営をして下さった方々、日々指導して下さる監督・コーチ陣等多くの人たちのおかげだと思います。秋の全日本学生三大大会「三種目完全優勝」6連覇に向けて部員一同一致団結して日々精進していきたいと思うので、ご声援宜しくお願い致します。



平成28年度 関東学生馬術三大大会



障害飛越競技

3位

4年
菅原 権太郎 【桜鎧】



馬場馬術競技

優勝

4年
沖廣 諒一 【桜憧】



総合馬術競技

2位

3年
渡邊 瑞生 【桜虎】



今年の関東学生の障害飛越競技で、私は桜鎧とのコンビで出場させていただきました。桜鎧とは今年の春にコンビを組みました。とても飛越能力が高く、繊細な馬なので日々の体調管理に気をつけていました。その中でコーチである岩谷さんの指導のもと馬の調子が良くなり本番でも岩谷コーチのアドバイスやコース取りを細かく教えてもらい、決勝戦では減点0で帰ってくる事が出来て3位に入賞することが出来ました。これからの課題としては小さな回転や、難しいラインをしっかりコントロールして回ることです。今年の関東学生の団体優勝は、監督、コーチの皆様方、そして部員のみんな、支えてくれる家族のおかげだと思います。秋の全日本学生は個人、団体共に優勝します！

今回の関東学生では桜憧で馬場馬術、桜宝で総合馬術、桜鑑で障害馬術の3種目に出場させていただきました。桜憧では目標としていた個人3連覇を達成する事ができ監督、コーチ陣、サポートしてくださった方々にはとても感謝しています。また、桜鑑では団体優勝に貢献する事ができ嬉しく思っています。桜宝では、耐久審査で落馬により失権してしまい、団体の足を引っ張ってしまったため悔しい思いをしました。この結果をしっかり反省し、全日本学生で3種目完全優勝への貢献、そして、桜憧での馬場馬術3連覇を達成出来るように努力していきたいと思っています。

今回、総合馬術競技に桜虎と出場させていただきました。桜虎とは二回目の総合馬術の試合で今回無事完走できたことを嬉しく思っています。結果は準優勝で優勝には一歩及びませんでした。次に繋がる試合であったと感じています。そして、始めの調教審査の点数がどれだけ重要になるかを再確認しました。この試合は上位の人馬が1点でも減点が付いたら順位が大きく変わるくらいの接戦でしたが、その中で余力が減点ゼロで帰ってこれた事は自信になりました。これからの抱負は、調教審査でトップに立てるような演技を出来るよう技術向上と桜虎との信頼関係をもっと深めていくことです。これからも応援よろしくお願いします！

2016年 前期 Big News

WUC 世界学生馬術選手権大会にて沖廣選手が日本初個人総合優勝しました!!



今回、スウェーデンで行われた世界大学馬術選手権に出場させていただき、このような大きな大会に参加する機会をいただいた関係者の方々にはとても感謝しています。結果は思いもしなかったまさかの個人複合優勝、個人障害2位、団体3位という成績を残すことができ自分でも驚いています。ただ、馬場で結果を残せなかったことは悔いが残ります。このような結果を残せたのも今回の土橋団長、長田監督、小川コーチ、通訳の白井さん、チームメイト、そして応援して下さい下さった方々のサポートがあってこそだと感じております。今回の結果に奢ることなく引き続き努力していきたいと思っています。

2016年度 新1年生紹介



まつもと なな
松本 菜那
和光高校
生物資源科学部
獣医学科

歌が上手な菜那ちゃん！
最近ペットのデグーと遊ぶことが日課です！



しもじま かづき
霜島 果月
聖パウロ学園高等学校
生物資源科学部
国際地域開発学科

料理が上手な果月ちゃん！
得意料理はオムライスです！



さかくち みゆこ
坂口 美夢子
宝馬オリンピッククラブ
乗馬学校
生物資源科学部
生命農学科

おっちょこちょいな美夢子ちゃん！
食べるとお腹がパンパンにふくれます(笑)



よしおか たかひろ
吉岡 亮祐
高崎工業高校
スポーツ科学部
競技スポーツ学科

責任感の強い吉岡くん！
チャームポイントは前髪だそうです！



かきひら さえ
柿平 紗枝
活水高校
スポーツ科学部
競技スポーツ学科

いつも元気で楽しそうな紗枝ちゃん！
日大に入ってから太った、、かも？(笑)



いその ふとし
磯野 太
宮崎日本大学高等学校
スポーツ科学部
競技スポーツ学科

宮崎からきた磯野くん！
真面目でマイペースな子です！



ふるの ひろと
古野 博人
東筑紫学園高等学校
生物資源科学部
国際地域開発学科

見た目はクールですがムードメーカーな古野くん！
いつもみんなを笑わせてくれます！



ひろの せいかで
広瀬 楓
北海道浦河高校
スポーツ科学部
競技スポーツ学科

口調がゆっくりしている楓ちゃん！
北海道からきたおっとりさんです！



なかごみ さき
中込 沙樹
日本大学桜丘高等学校
生物資源科学部
動物資源科学科

スタイル抜群な沙樹ちゃん！
バレーへの愛は誰にも負けません！

藤沢市生涯学習特別貢献表彰をされました！



藤沢市では、文化・芸術、スポーツ、その他の生涯学習分野において、全国規模の大会等で優秀な成績を収め、本市及び市民の生涯学習に貢献があった藤沢市在住、在学、在勤等の個人又は団体に対し、その栄誉を称えるために表彰を実施しており、平成28年度の第1回の表彰式が、平成28年5月10日に市総合防災センターで開催されました。団体として、全日本学生三大大会総合優勝をした日本大学馬術部が、個人として、第58回全日本学生賞典馬場馬術競技大会で優勝した4年沖廣諒一及び、第65回全日本学生賞典障害飛越競技大会で準優勝した4年松本讓の功績が称えられ、それぞれ表彰されました。諸岡監督は、「これからも連覇に向けて頑張っていきます。」とコメントし、全日本学生馬術三大大会の6連覇を意識したコメントを残しました。主将を務める松本は、「団体でも6連覇、7連覇と優勝を重ねていきたい」と、昨年11月の全日本学生賞典馬場馬術競技大会で個人連覇となる優勝を果たした沖廣は「今年の全日本学生でも優勝し、3連覇を成し遂げたい。」とコメントしました。

今年の全日本学生馬術三大大会で6連覇を果たし、また表彰していただけるよう部員一同精進していきたいと思っています。



日本大学 スポーツ科学部が新設されました！

今年の4月から新しく三軒茶屋にスポーツ科学部競技スポーツ学科が開校され、新1年生の4人が通学しています！競技スポーツ学科では、コーチング学を中心に医科学や自然科学、社会科学など、スポーツを総合的な視点から科学的に研究します。スポーツ科学の知見を幅広く学び、競技スポーツを自ら実践してアスリートやコーチとして必要な素養を養い、専門的な知識を修得することができます。この学部では、国際大会で活躍した元選手や指導者、競技スポーツの実務家や研究者、ジュニア育成指導者等の豊富な経験を持つ教員が指導を担当しています。1年次に、基礎科目、共通科目、そして実習科目で幅広い角度からスポーツに関わる知識を習得し、実践的能力を養うことが可能です。2年次からは「アスリートコース」と「スポーツサポートコース」の2つのコースに分かれ将来に向けた進路選択をすることが可能です。また、三軒茶屋キャンパスの特徴は、国内有数の体育施設が完備されており、室内プール等のトレーニング環境が整っています。



日本大学 馬術部ホームページをリニューアルしました！



5月から日本大学馬術部のホームページをリニューアルしました！リニューアルに基づき、OB・OGインタビュー、松本、沖廣、渡邊が代表とした部員の声が新しく追加され、リアルな部員の思いやOB・OGの方々からのメッセージ等の見どころ満載です！また、部員紹介では入部してから現在に至るまでの個人

の競技会成績をすぐに見ることができるようになり、日本大学馬術部の試合動画やFacebookにすぐにアクセスできるようになるなど、より使いやすくなりました。そして、これからはフォトギャラリーに、競技会や行事の写真や動画をどんどん更新していくので要チェックです！隅々まで見ていただくと新しい発見があると思うのでこの機会に是非ご覧ください！！

